

【京北の空にドローンが飛ぶ】

5月19日に、京都市内に拠点を置くドローンクリエイターズ協会の方々に京北でドローンの練習場所になりそうな候補地の視察にきていただきました。当日は雲一つない晴天、で絶好のドローン日和となりました。

ドローンについて少し説明をすると、もともとは軍事偵察機などの分野で誕生しましたが、現在ではその色合いも薄れ、ホビー用の小さなものから、今回の様な高精度カメラを備えたものまで多岐に渡っています。まだ商業利用され始めたばかりで、期待のされる分野ですが、一方で、急速に広がる利用者が正しく使えていない事による事故が増えてきており、また、災害時に被害状況の確認など専門的な知識を擁する操縦者も不足しているため、こちらの協会ではそういった育成を行う活動をしています。

この日は安全に操縦するにあたっての注意事項の説明を聞いたのち、講師の方の手も借りながら初めて飛ばす機会をいただきました。緊張感がありますが、初めての経験に昂揚感がありました。テレビゲームをして育った自分としては、ゲームのコントローラに似た操作感で操れるというのが面白く感じました。お次はプロの方による空撮。写真のかわいいドローンはなんと、約80万円！もする高級品です。高精度なカメラを備え、まさにプロフェッショナル仕様といった機体です。上空へ飛ばして貰い、宇津地区の田園風景を大きなモニターに映して貰うと、普段見ることが出来ない綺麗に区画された田畑が映りました。そんな折ひょっこり現れた地元のおじさんが、モニターを見るや「あ、ドローンにワシの家が映っとる！」と大喜びしていました。こうした普段交わる事のない最新の技術と、年代の方々が出会った時に生まれる感動は嬉しい事です。おじさんが見せてくれた子供の頃のような好奇心に、少しほっこりしました。



【京北一の絶景ポイントへ】

G. Wの明けた5月8日に、京北パラグライダー場の滑走地まで管理者の方にご案内して頂き登る事が出来ました。この天童山は標高775mでトレイルランのコースにもなっており、眼下には山国地区の田んぼと家並みが綺麗に見えます。これほどの絶景ポイントですが、京北に住んでいる方もあまり知らない方が多いそうで、今まで京北の絶景処と言えば栗尾峠、と聞いていましたが、こちらの方がはるかに素晴らしい眺めでした。ここでレッキング&ヨガのツアーを企画したらなかなか良いかもしれません。眺めも良く太陽も近いので自然の力をたくさん吸収出来そうでした。



かがやき 新聞 六月号

京都市役所 文化市民局 地域自治推進室

京都市北部山間かがやき隊 京北担当

菅本 千尋

お問い合わせ(右京区役所 京北出張所)

電話(075)852-1811

E-mail suadc132@cityv.kvoto.lg.jp